

## 基本方針

---

副会長 伊藤 弘典  
担当委員会名／岐阜ブロック大会2018実行委員会

我々の住む岐阜県には少子化や人口移動に伴い将来に消滅する可能性がある自治体が17市町村も存在しており、その対策が急務であります。しかし今は国や大都市に依存する時代ではありません。地方が自ら考え、自立することを強く求められる地方創生の時であり、つまりは地域特有の産業、文化、自然、伝統や歴史などの資源をそこに住む人々が知恵をつかい上手に活かす時代だと言えます。我々JCは地域に根付いている団体だからこそ、各地域に住む人々が誇りと郷土愛をより強く心に抱き、持続的な発展につながる運動を展開していくことで地域が抱える課題を克服する一助となる必要があります。

岐阜県には地域資源といえる四季折々の変化に富んだ美しい景観、豊かな自然に育まれた旬の味覚や郷土料理、伝統工芸、文化、産業など数多く存在します。また10年後にはリニア中央新幹線岐阜県駅が設置される計画もあり、道路交通網の充実が地域社会の活性化に直結されると期待されております。リニア中央新幹線とこれら各地域の特色を結び付け、これからを見据え新たな可能性を見出すこともまた時代の先駆者である我々JAYCEEにとって重要な役割であります。岐阜ブロック大会2018において、岐阜県の各地域の魅力やその可能性を実感する人々が増えることは、自分の住まうまちを愛する能動的市民の誕生へとつながり、延いては地域を活性化させる人財になると信じております。そのためにも市民と協働できる公益性の高い岐阜ブロック大会の運営を目指します。

岐阜ブロック協議会は1960年に設立されて以来、先輩から脈々と受け継がれております。県内17青年会議所の会員が集う岐阜ブロック公式訪問においては、日本JC、東海地区協議会の運動を理解して頂くとともに、岐阜ブロック協議会の運動理念そして各LOMの理念を共有できる機会に致します。

最後になりますが、各地青年会議所の会員がまちや人から憧れられるJAYCEEになっていただけるよう、もてる力を発揮して努力してまいります。